

- 明治改修着工130周年を記念して、海津市文化センターにおいて、シンポジウム「デ・レイケと輪中人(わじゅうびと)と、私たち」を開催しました。
- 地元児童で結成された「かいづっち合唱団」によるオープニングで始まり、「改修事業に関わった地元の住民とデ・レイケの果たした役割について」のパネルディスカッション、地元海津市民の皆さんによる市民創作劇「三川分流物語」～デ・レーケと輪中人(わじゅうびと)～の上演を行いました。
- ロビーでは、デ・レイケが描いた明治改修計画平面図の特別展示や「木曽三川と祭り」「ヨハニス・デ・レイケと上林好之」のパネル展示を行いました。

◆日 時：平成29年11月4日(土)13:00～15:00

◆場 所：海津市文化センター

◆主催：木曽川下流河川事務所

◆共催：海津市

◆参加者：約500名



松永海津市長挨拶 飯野事務所長挨拶



パネルディスカッションの様子  
(右より)久保田稔氏、なみ悟朗氏、  
丸山幸太郎氏、飯野事務所長



かいづっち合唱団によるオープニング



パネル展示(明治改修計画平面図)の様子  
(中央)久保田稔氏



パネル展示の様子  
海津市長(右)と飯田市議会議長(左)



市民創作劇「三川分流物語」～デ・レーケと輪中人～  
のフィナーレ

## 講演会の様子【木曽三川明治改修着工130周年記念 ～上林好之先生をお迎えして～】

平成29年7月25日(火)

- 明治改修130周年記念講演「木曽三川地域住民から破堤のない改修依頼した熱意に感激した デ・レイケ」を、講師にオランダ王国勲爵士(ナイト)を叙勲され、デ・レイケ研究の第一人者でもある「上林好之先生」をお迎えして名古屋銀行協会会館において開催しました。
- 当日は、一時間半に渡り、木曽三川改修計画(三川分離)を立案したデ・レイケの人間味溢れる姿を、友人に宛てた手紙などから明らかにした、貴重な内容に、参加者一同、熱心に耳を傾けていました。出席者は、約90名となりました。

## パネル展の様子【近代的治水事業と水害の歴史】

- 平成29年8月11日(金)  
～9月10日(日)  
海津市歴史民俗資料館
- 平成29年8月17日(木)  
～9月26日(火)  
桑名市立中央図書館

